



監査報告書

令和元年5月20日

公益社団法人日本通信教育振興協会
会長 浅井 三郎 殿

公益社団法人日本通信教育振興協会
監事 貞國 鎮 

公益社団法人日本通信教育振興協会
監事 山本 忠章 

私たちは、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行いましたので、次のとおり報告します。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表、財産目録、附属明細書及び収支計算書の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、附属明細書及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認めます。

以上